

～ やさしく かしく たくましい子ども ～

心の鏡



島原市立第一小学校

学校だより No.10

令和8年7月3日(金)

文責:校長 園田栄作

一っ子の心を見つめる教育週間

～ たくさんの御参観、ありがとうございました! ～

「一っ子の心を見つめる教育週間」を22日(月)～26日(金)に実施しました。期間直前に大雨の予報が発令されていましたが、大きな天候の崩れではなく、なんとか予定どおり実施することができました。

教育週間では、朝のあいさつ運動や道徳の授業参観、学級部会、図書ボランティアさんによる読み聞かせ等を行いました。特に、道徳の授業参観にはたくさんの保護者や地域の方が参観してくださいました。どの学級も「いのち」について考える授業を行いました。「いのちを大切にすることは、どう生きることなのか。」「精一杯生きるとは、どのように生きていくことなのか。」「昆虫や植物のいのちは・・・。」など、それぞれの学年の子どもの実態に合わせて、「いのち」について深く考えることができました。学級によっては、親子で考えを出し合い、立場の違う考えに触れ、視野を広げることもできました。今回の学習を通して、自分の命を大切にすると共に、友達や家族のことも大切にしていこうと意識が高まった子どももいました。

たくさんの方に参観していただいたおかげで、子どもたちはより集中して学ぶことができ、実りある教育週間となりました。これからも、第一小学校の子どもたちが健やかに学んでいけるよう、御協力をよろしくお願いします。



■参観していただいた方の感想(一部抜粋)

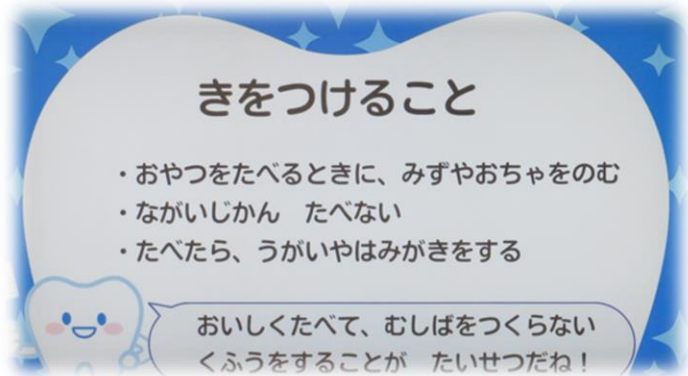
- ・ 学校自体がとても明るくて、きれいにされているなどと思いました。授業参観以外で、子どもの授業中の様子を見られる機会はなかなか無いので、嬉しかったです。
- ・ 1・2年生を主に観させていただきました。保護者がいらっしゃるとは言え、席に着いている姿勢が保たれていることが良かったと思います。
- ・ 子どもたちが真剣な目で授業に取り組む姿に感動しました。

むし歯にならないために！

～ ○○養護教諭が１年生に指導をしました ～

６月２５日（木）に○○養護教諭が、１年生に向けて「むし歯にならないためにどうすれば良いか」の指導をしました。まず、子どもたちは食べ物には、「むし歯になりやすいお菓子」や「むし歯になりにくいお菓子」、「歯に良い食べ物」があることを学びました。しかし、食べてはいけないものではないので、食べた後しっかり歯磨きをすることが大事です。子どもたちは、給食の後は毎日行っていますが、１年生の子どもは、ちょうど歯が生え変わる時期でもあり、抜けている歯もあれば、生えかけの歯もあり、歯が磨きにくくあります。そこで、きれいに磨くコツとして、歯ブラシのどこを当てるときれいに磨けるのか、持ち方はどうするのか、実際に歯ブラシを使って指導を行いました。子どもたちは、さっそく、次の日から学んだ磨き方を実践していました。ぜひ、ご家庭でも行っていただくと共に、週に１回でも良いですので、仕上げ磨きをしていただくと有難いです。

また、歯科検診の結果を全児童に渡しています。むし歯があった子どもは、受診をしていただきますようお願いします。むし歯は、歯を磨いても治りません。そのままにしておくと悪くなるばかりです。歯が痛くなってしまうと、何でもやる気が起こらなくなります。おいしいものをおいしくいただくためにも、学習に集中して取り組むためにも、夏休み等を利用し、早めの受診をお願いします。



教職員の私物のスマートフォン等の活用について

～ １月から運用を行います！ ～

本校においては、子どもたちの安全のために教職員の私物のスマートフォン等の活用について制限をしていました。その結果、子どもたちの安全が守られ、安心できる学習環境が保障できていた一方で、よりよい学びが提供できなかったり、本年度本校で起きました不審者事案など緊急な場面で活用できなかったりと、子どもたちの安全・安心のために生かされていない面もありました。

そこで、島原市校長会の指針を受けて、本校では７月から状況に応じてスマートフォン等の私物のＩＣＴ機器も活用できるようにしました。このことについては、ＰＴＡ評議員会や学級部会を通じて丁寧に説明を行ってきたところです。教職員のモラルは、引き続き徹底しながら活用してまいりますので、ご理解をよろしくをお願いします。

